

腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(鼠径ヘルニア)

月日	1日目		2日目	3日目	退院後の生活について
	入院日(手術当日・手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	手術2日目(退院日)	
検査処置	◇お臍のケアをします。 ◇手術前に静脈血栓予防のストッキングを履きます。	◇酸素マスクや心電図モニターを装着し、 血圧計を巻きます。 ◇尿の管が入ってます。	◇朝、心電図モニターや血圧計を外します。 ◇尿の管を抜きます。 ※尿は21時まで測定してください。 ◇朝に採血・レントゲンがあります。	◇回診(水曜・木曜)があります。	
薬剤	◇薬剤師が常用薬確認・使用薬説明を行います。 ◇持参薬は医師の指示があるまで中止です。	◇持続点滴です。 ◇抗生物質の点滴があります。 ◇持参薬は医師の指示があるまで中止です。	◇持続点滴は昼頃終了予定です。 ◇お薬再開時は看護師からお渡しします。		
食事	◇絶食です。 ◇水分は()時まで飲めます。	◇術後6時間後より看護師確認後 水分摂取ができます。	◇朝から食事が始まります。 		
安静度	◇特にありませんが十分に体を休ませてください。	◇ベッド上安静です。 寝返りや膝立ては出来ます。	◇特に制限はありません。		
患者・家族への説明	◇看護師から入院生活や手術についての説明 があります。 ◇承諾書・同意書を提出して下さい。 ◇手術の必要物品をお預かりします。 (下着、パジャマ、タオル) ◇(:)頃に歩いて手術室に行きます。 それまでにトイレや着がえを済ませて準備して おいてください。 ※眼鏡、義歯、時計、指輪、コンタクトなどの 装飾品は外しておいてください。	◇家族の方は手術が終了するまで、2階 2階イートインスペースか面会室 で待機して頂きますようお願いいたします。 (手術後に医師から説明があります。) ◇痛み、気分不良などありましたら ナースコールでお知らせください。	◇体を拭いてパジャマに着替えます。 徐々に身体を起こしていきます。 ◇歩行が安定したらストッキングを脱ぎます。 ◇早期に離床をすることは、術後の合併症に予防 になります。 ※最初は看護師が付き添い説明します。無理のな い範囲で徐々に身体を慣らしていきます。 ◇尿は21時まで測定してください。	◇看護師から退院後の生活について 説明します ◇食生活、仕事復帰の時期など お気軽にご質問ください。 ◇退院精算は当日行います。 ◇退院証明書をお渡しします。 ◇次回受診や退院処方がある方は お渡しします。	◇食事について 特に制限はありませんが、暴飲暴食を避けて 規則正しい食生活を心がけましょう。 ◇お薬について 医師の指示に従ってください。 ◇入浴について 傷口を強くこすらないように注意してください。 水分は押さえるようにして拭き取ってください。 ◇活動について 重いものを持ちたり、しゃがみ込んだり腹部に負担 がかかるような動作や激しい運動は避けてくださ い。 ◇仕事復帰について 医師と相談してください。 ※無理のないスケジュールで徐々に身体を慣らして ください。 ◇外来受診について 異常(創部からの出血や発熱)などを感じたときは いつでもお問い合わせください。

・状態により指示やスケジュールが変更になる場合があります。